

山内輝希さんが選出されました！

埼玉県ラグビーフットボール協会中学校優秀選手

埼玉県ラグビーフットボール協会中学校優秀選手に山内輝希さん(寄居中3年・学年は大会当時)が選出され、3月5日に熊谷ラグビー場で表彰されました。これは、令和4年度に顕著な活躍をした選手を選出し、表彰するものです。山内さんは「ずっと憧れている先輩が立った舞台に、今回自分も立つことができるとてもうれしいです。ご指導くださる先生やコーチ、サポートしてくれる家族や保護者の方々に恩返しできるよう、これからも努力し続けます」と話してくれました。



松本勇さんが受賞しました！

埼玉県スポーツ少年団60周年記念表彰

2月19日に川越市で「埼玉県スポーツ少年団60周年記念式典」が行われ、中町ジュニアスポーツ少年団代表の松本勇さん(中町)に、埼玉県スポーツ少年団から表彰盾が授与されました。これは松本さんが、スポーツ少年団の育成に30年以上尽力されたことが評価されたものです。松本さんは「指導者、団員、保護者および他団の日頃からのご協力があったからこそいただけたものと心より感謝いたします。これからも、スポーツ少年団のさらなる発展を目指して頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします」と話してくれました。



波多野隆史さんが受賞しました！

埼玉県スポーツ少年団表彰

2月19日に川越市で「埼玉県スポーツ少年団60周年記念式典」が行われ、寄居ミニバスケットボール少年団代表の波多野隆史さん(本宿)に、埼玉県スポーツ少年団から表彰盾が授与されました。これは波多野さんが、スポーツ少年団の育成に長年尽力されたことが評価されたものです。波多野さんは「今まで携わっていただいた皆様への感謝の気持ちでいっぱいです。子どもの成長のためにミニバスを通じて指導してきましたが、子どもたちから学ぶことも多々ありました。今後も、子どもたちの成長のために何が必要なのかを考え、携わっていきたいです。本当にありがとうございました」と話してくれました。



地域防災力の確保・強化！

防災備蓄拠点を併設した消防団詰所等の整備

町では、地域の防災力を確保・強化するため、令和4年度の施設整備事業として、防災備蓄拠点を併設した第1分団詰所の建築事業と第7分団消防ポンプ自動車1台の更新事業を行いました。

1 第1分団詰所 建築事業

旧第1分団詰所は昭和51年3月に建築され、築47年と老朽化していたことから、雀宮公園東側に詰所を新築移転しました。2月11日の引渡し式で、第1分団坂本分団長は「詰所の新築に当たり、身が引き締まる思いです。これからも団員一同、心機一転消防団活動および寄居町の災害に備えたいと思います」と話してくれました。また、詰所と併設して、川北防災備蓄拠点施設(備蓄倉庫)を建築し、町の指定避難所および自主防災組織が開設する避難所への物資搬送の拠点として整備しました。



▲第1分団詰所

2 第7分団消防ポンプ自動車 更新事業

消防ポンプ自動車(CD-I型)ミラクルLightは、普通自動車第一種運転免許証で運転ができる車両総重量3.5t未満に対応したオートマチック車両であり、全分団員が運転できる体制となりました。3月5日に引渡し式を行い、第7分団朝香分団長は「この新車両が万が一の災害や火災発生の際はその性能を遺憾なく発揮し、地域の皆様の生命と財産を守ることができるよう、分団員一同活動していきます」と話してくれました。



▲第7分団消防ポンプ自動車 引渡し式

算数検定を実施しました！

町内6小学校の小学2・3年生が受検

町では2月17日に、児童の算数への興味・関心を高め、算数力をさらに向上させるために算数検定を実施し、町内6小学校の小学2・3年生が受検しました。算数検定対策問題とその解説動画を作成し、各校においてそれらを活用したり、さらに独自のプリントを用意したりするなどの対策を行って検定に臨みました。児童の皆さんは、算数検定合格を目標の一つとして勉強に励むとともに、日々の授業も頑張っています。



4年ぶりに開催！ 生涯学習まつり

生涯学習発表の場

3月4日と5日に、中央公民館と寄居町民ホールで「第42回寄居町生涯学習まつり」を開催しました。当日は76団体、約800人による作品の展示やステージでの発表が行われました。来場者数は2日間で延べ3,000人。4年ぶりの発表の場は盛況の中で幕を閉じました。参加者からは「コロナ禍でしたが、開催できてよかったです」、「すてきな展示や発表ばかりで楽しめました」などの声がありました。

